

すぎなみ大人“熟”してる？

J u k u s i t e r u ? T I M E S ' 1 2

平成24年11月14日発行

東京都杉並区梅里 1-22-32[社会教育センター内]TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

VOL.12

11月5日
昼コース

小グループに分かれてのゼミ活動スタート！

みなさんの関心に 地域の方を巻き込みましょう



寒さも深まる 11 月。そろそろ当番制の日直も残りが数人に。今回は齊藤昭雄さんの「守破離」という成長段階の話。何事もまずは真似、そして工夫し、最後にはオリジナリティを確立する、というもの。このことは、だがしや楽校にもいえることだ、と学習支援者の松田さん。

自分の関心に分かれて、小グループ活動

今回の大人塾昼コースから、だがしや楽校は応用編へと進む。これまでは、だがしや楽校というひとつの手法を全員で行いながら学んだ。そこでこれからの講座では、それぞれ自分の関心ごとに小グループへと分かれる。自分自身の関心をさらに深めることとコミュニケーションの取りやすさを目的としている。今回を含めて全5回は、小グループで行うゼミ活動という位置づけだ。目標としては、地域に還元できる具体的な活動の一步を歩み出す...といっても、もちろん限られた回数しかないため、途中まででも OK。なぜなら、「途中で終わったらやきもきする！」という人たちが、卒業後に自主グループをつくり、活動していってくれば、という願いも込められているからだ。

小グループゼミ活動の第1回目！

当初、小グループの案として出していたのは、お店系、作品系、企画系、地域系、イベント系、議論系、その他、の7つ。このゼミ活動では、自分の関心に沿って分かれるため、まずはひとりひとりが自分の関心を発表した。今回は、その発表をもとに、3グループに分かれた。(分かれたグループについては、左写真・下記説明を参照)

このゼミ活動もこれまでの講座同様、学習をグループ外へと広げていく。自分の関心を地域とつなげ、講座外の新たな人との出会いによる学びが期待される。さっそく「(だがしや楽校を開催する際にご協力いただいた)東高円寺駅通り商店会へ話を伺いに行ってきます！」というグループもあった。この先、それぞれのグループで活動していく内に、例えば尋ねた先のカフェで行うイベントに誘われたり、他地域とのコラボができたりと思わぬ出会いや学びが生まれることもあるかもしれない。それらの経験が卒業後の大きな財産となってくれることを願う(坂)

どんなグループの

きょうりゅうくらぶ(仮)

コミュニティカフェのあれこれについて学ぶグループ。コミュニティカフェのそもそもの意味の議論や実践例の調査など、多岐に渡った関心を持つ人が集まっているようだ。

だがしや楽校 物語

だがしや楽校開催でお世話になったニコニコロードの店主たちや受講生のインタビューをまとめた。絵本や漫画の形式を使い、表現したり商店街おススメマップを作ったりするかも。

わづくりの会

ハンカチブローチやりんごサンタなど、それぞれの得意な技をもちよって、たがいに教え教わり、技を地域へと広げたいらしい。さらに講座外の知人や友人を招待してみることも考えているようす。



大人塾総選挙開催！

10月24日
夜コース

実施ワークショップを決めよう



シートの清書に励む



全員が発表



掲示後、皆で再度確認！

総選挙でワークショップを決定

今日は総選挙！その中身は流行りの言葉ではなく、地域の課題を解決する「ワークショップ」を皆で選ぶことにある。それに先立ち、受講生は自分の提案を考え、大きな紙に記載した。提案を考える際に自らを振り返ることは勿論のこと、次にそれを発信すること、さらに他の人の課題や考えを知ること、感動や刺激・気づきを得ることもまた、この「総選挙」の裏の大きな目的なのである。

受講生のワークショップ提案発表

いよいよ受講生がひとり1分、自分の提案のプレゼンを行う。なかなか短い時間で想いと内容のすべてを発表することは難しいが、時間内にわかりやすくまとめて発表すること、これも勉強のひとつだ。その後は各自、持ち点（青いシール）3つを、展示された提案書に貼っていく「投票」が行われた。

点数が多く、選ばれたのは下記一覧の中の 印のテーマだ。ただ、あくまでこれは中心になるテーマである。そのテーマと同じ「参加者に持って帰ってもらいたい気づき・目的」を考えている参加者が集まり、チームになり、皆でいろいろな方法や手段を考えていく。メンバーもまだ決定ではない。次回までに、再度自分のできることや、グループの方向性を考えてこよう！ということであった。

広石さん曰く「今年の提案はレベルが高く、目のつけどころが良いものがいっぱいです」とのこと。いつものことながら、受講生の提案の思わぬ視点には驚かされた。書くことによって具体化する自分の想い。それを大切にして、今回の提案を今後のス

テップのひとつにしていてもらいたい。

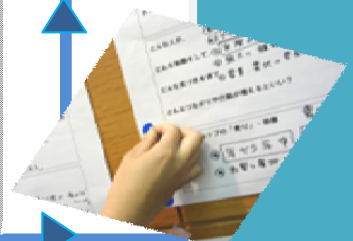
受講生提出のワークショップ一覧

- ラフター（笑い）ヨガでワッハッハ＆大茶会
- ・チクチク手ぬぐい手づくりワークショップ
- ・歌声喫茶
- ・いっしょに地域を利用して地域を深く知り、おいしいものを見つけて輪を広げる
- ・かわいいモノ・コトみつけ隊
- ・私のプライムタイムを表現する
- 沈黙の中での対話
- ・杉並区のペット事情について（犬編）
- ・日本にいる中国人・韓国人の好きなものを理解し、本音を聞こう
- ・日曜大工のできるオトコになる！

- ・かがやき亭で高齢者と若者が語り合う
- ・「人と人」「人と地域」とを「音楽」を通してつなげたい
- ・子ども顔負けに遊ぶアーティスト集団
- ・まずは杉並区から始めよう（自然エネルギーや環境のこと）
- 杉並の農家や農地や祭りに足を運び、杉並の農産物を堪能しよう
- ・支えあう社会の核（荻窪駅）コミュニティカフェ
- ・出会い仕掛け人になろう！
- ・おひとりさまを考える



第1回のグループ化



一人 3つ、いざ投票

今月の大人“塾っ人”

大人塾に参加中の...イカした！大人たちに聞きました！
出身 座右の銘、好きな言葉 自分のつながりPR



保正 成子（ジョイカ）

東京練馬区
ゆっくりと一歩ずつ
エピカ（ブラックシアター）の上
演場所探しています。羊の毛に
さわっていると幸せです。



吉田 信昭（ノブコロガシ）

生まれも育ちも横浜市です。（職場が和田です）
「人生も仕事も変化への対応の連続」
仕事では、安全保障、資源循環、高等教育業界の環
境マネジメント、車両設計、生産技術開発とかをやっ
てきました。趣味では、自動二輪、自転車、街歩き、自
然満喫、楽器演奏（ちょー下手ですが）デス



□すぎなみ大人“塾”してる？の発行にあたって□

この新聞は事務局スタッフ松坂・坂本・湊の独断と偏見と多少の事実に基づき作成しております。